



小中共通の教育目標 「明日を創る力を育む」

8月21日(月)に、小中合わせて36名が参加し、合同研修会が菁園中学校にて行われました。「教育課程部会」「学力向上部会」「生徒指導部会」の他に、今年度は特別部会として「特別支援部会」と「図書館部会」を設け、よりきめ細やかに小学校と中学校の交流を深めるとともに、今後どのように連携を深めていくのか方向性や取組について協議しました。

簡単ではありますが、各部の話し合いについて紹介いたします。

### 教育課程部会

- ◎数学と英語については小中接続の年間指導計画が作成されている。英語にかかわっては、聞くこと・読むことに課題が見られるため、9年間通した指導の充実を図っていく。
- ◎10月31日に行われる新入生体験入学については、今年度も小学校が要望する体験授業を3教科実施する。また昨年は体育(バスケットボール)で行った専門指導を、今年度も実技教科で実施する。例えば、技術(プログラミング)、音楽(合唱)、美術(デッサン)など。
- ◎小中一貫教育の重点目標である「4つの力」「16のSKILL」の中で特にS13「計画的に家庭学習ができる」に課題が見られるため、小中で協力しながら、自分で学習する習慣の形成と意欲向上に努めていく。
- ◎ICTにかかわっても、9年間を通した技術力や情報活用能力の育成へ向けて、到達目標を「見える化」し、小中連携した指導の整備を進めていく。



### 学力向上部会



- ◎お互いに授業を参観する日や週間を活用して、児童・生徒の成長や変容、学習に取り組む様子について交流し、学力向上を目指した連携の活性化を図る。
- ◎クロームブックの使用にかかわって、ルールや課題の交流をし、小中で共通して指導できることを協議。
- ◎学習規律については、発達段階による多少の差はあるもののほぼ一致している。今後も小中で連携しながら、チャイム前着席や次時の授業の準備など学びへ向かう姿勢を身につけられるように徹底を図る。

## 生徒指導部会

### 【生徒指導】

◎9月14日に行われる小中合同避難訓練の内容について検討。

◎10月末から11月初めにかけて、今年度も学校生活の様子を交流する参観週間を設ける。休み時間の過ごし方など実態をお互いに把握し、学校生活（集団生活）におけるルールやマナーの指導について連携を図っていく。



### 【児童会・生徒会】

◎10月20日（金）に児童会・生徒会が合同で取り組む地域清掃について検討。

◎いじめ防止の活動について交流し、サミットへ向けて確認を行う。

### 【保健室】

◎保健室の来室状況の交流。やはり内科・外科による来室が多いが、その他にも人間関係などの悩みを抱えての来室、学習活動からの逃避による来室なども多くなってきている。



◎別室登校や不登校生徒の現状についての交流。

◎「生理の貧困」対策としてトイレに設置しているナプキンにかかわって、利用状況や課題について協議。



## 特別支援部会

◎現在の支援学級の状況について交流。これまでも花園小学校いずみ学級と菁園中学校総合学級は「手紙のやりとり」などを通じて交流をおこなってきているが、安心して小学校から中学校へと入学できるよう今後も緊密に連携を図っていく。

## 図書館部会

◎新聞の利用方法について交流。小学生新聞と中高生新聞を同じ新聞社のものにして活用させることで、新聞の中から記事を見つけ、自分の情報として取り入れられる力を身につけさせていきたい。

◎昨年度、菁園中学校学習常任委員会の取組でおこなった小学生への「読み聞かせ」を今年度も12月に1回実施。今回は6学年全てで行い、小学校の図書館にある本を利用する。また読んだ本のPOPづくりにも取り組ませ、小中両方の図書館のつながりを強化していく。

◎小学校では今年度から新しく音読・朗読に取り組み、発表集会を行っている。中学校に入学してきたときに、やってきたことが活かせる土壌づくりを中学校として考えていく。

◎年間指導計画のなかに、図書活動も組み込んでいくことができるとよい。



大変暑い中でしたが、花園・菁園地区の児童生徒を協働して育んでいくための有意義な話し合いがなされたと思います。思いや方向性を共有し、具体的な取組についても確認できたので、引き続き小中で連携をとりながら教育活動を推進していきたいと思っております。